

中級コース -コース例-

「アグエ・コーブ」 **Ague cove**

グアム北西部。戦後日本軍人の刑務所であった敷地のあちら側の急斜面の下、景勝豊かな入り江がある。アグエコーブでは岩上からのジャンプ、シュノーケルなどが楽しめる。天然記念物の紫サンゴを間近に見る事ができる自然大好きの人にピッタリ。近々アメリカ軍海兵隊用の敷地となり一般人立ち入り禁止となる。(時期、潮位によって遊泳ができないことがある。)

「アグファザン・リバー・フォールズ」(中・上級) **Agfayan River Falls**

彼方にササラグアン山をのぞみながら腰ほどもある草原を果てしなく歩く。しばらく歩くと丘のはざまに川が見える。アグファザン滝は約5メートルほどの滝、辺り一面ひっそりとしていておだやかな空気がよぎる。この滝壺は浅く身体を沈めるほどはない。しかしマイナスイオンの効果なのか妙に涼しい。ヒーリングスポットである。

「アサンリバーとトニーズフォールズ」(初・中級) **Asan River & Tony 's Falls**

いきなり丘の展望台から戦場を歩き出すビックリコース。少しずつ山を下るとジャングルの谷間、そして赤土の平原、崖をロープで降りて今度は川歩き、そして2つの滝でジャンプと遊泳。

「アシガ・ケーブ」(中・上級) **Asiga Caves**

グアム南東部イナラハン村、道路端からいきなり陰しいジャングルに入り崖を降りる。石灰岩でささくれだったあい路を抜けると洞穴が見えてくる。この洞窟群は巨大かつ複雑な石灰層で出来あがっている。縦に深い洞窟、横に長い洞窟を探検する。内部には雨水が石灰岩にろ過された真水のプールがある。グアムでも未開なスポット。

「アッパーシグア&アルトム・フォールズ」(中・上級) **Upper Sigua & Alutom Falls**

グアム島中央部に立つアルトム山から下るジャングルと渓谷。まさにグアムの中央部を突破するコース。かつて日米戦争で激戦があった戦場であるから銃弾や砲弾が散乱している。冒険とチャレンジいっぱいコース。

「ゲウス・リバー・フォールズ」 Geus River Falls

グアム最南部メリッソ村に横たわる渓谷と川。川床が真っ白なのが特徴である。ゲウスとはジーザス、つまりキリストの名前なのだ。それだけ信仰心が凝縮された川でもある。ジャングルの中にはジャンプのできる滝壺がある。

「サン・カルロス・フォールズ」(中・上級) San Carlos Falls

グアム中央部に横たわるロンフィットリバーをせき止めるのがこの滝。高さで美しさはグアム名滝の中でも1、2を争うほど見事である。コースは戦場であった荒原、丘陵を歩き、ジャングルをくぐり抜けて川に入り、川歩きと滝巡りをする華麗なトレッキング。

「ジャパニーズ・ケブス」 Japsnese Caves

70 数年前戦闘が行われたグアムの最激戦地に遺された日本軍洞窟群を探検する。ジャングルの中にあちらこちらに、様々な形態の洞窟が当時のまま遺されている。歴史と共存した洞窟はどれも物語があって探索するに従って興味が湧いてくるのだ。

「セラ湾とスペイン小橋」 Sella Bay & Old Spanish Bridge

グアム南西部、セラ湾展望台からからはセラベイの入り江とココス島のラグーンが見え、後方には十字架を背負ったフムヨンマングロウ山が美しい景観を見せている。急な坂道を下っていくとやがて左方に小川が見え神秘のセラ湾スペイン古橋のたもとに出る。その道の先にはかつての街道があり、その途中の旧大通りにはスパニッシュオープンがある。磯に適度な大きさの天然プールがあり遊泳を楽しむコース。

「ターザン・フォールズ」 Tarzan Falls

場所は南部中央部ジョーニャ村。この滝はローカルが集う格好の場所である。有史以前に隆起した火山の断層を見ながら山野を下って行く。滝つぼへはロープ、あるいは崖下りして降りる。ターザン・フォールズは泳ぐ滝ではないが景観は最高だ。そこから川下りすると、大小高低様々な滝と滝壺を楽しむことができる。

「ターザン・スウィム・ホール」 Tarzan Swim Hole

グアム中央部、粘土質の赤土の荒原を歩き続け飽きてきた頃、突如として巨大な池ターザン・スウィム・ホールが現れる。滝つぼは小さく流れ落ちる滝を利用して滑り台が楽しめ、飛び込みができ、競泳も遊泳もできる。水質はよく透明度もあり快適なプールになっている。ホットな身体を冷やすに最適なコース。

「タロフォフォ・ケープス」 Talofofu Caves

グアム南部タロフォフォ村の有名な洞窟を巡る洞窟探検大好き人間にピッタリのコース。岸壁の真上にできた、合わせて5つの洞窟を探索する。特に3000年以上前に描かれた文字の洞窟は必見だ。

「テンホー山」 Mt.Tenjo

テンホー山（Mt.Tenjo、当時日本軍は天上山と称していた）は、グアム唯一の商業港であるアプラ港（同、大宮湾と称していた）の入り口近くに悠然と聳える景観豊かな山。途中、紀元前に噴火した醜怪な真っ黒な溶岩石を見つける。紀元前噴火した溶岩で地球創世紀の遺跡に感動するだろう。地質学者が声を挙げて驚嘆するほどの「地球の歴史」がそこにあるのだ。この山の反対側には旧日本軍による砲台の跡が遺されている。

「ヒランビーチとロストポンド」 Hilaan Beach & Lost Pond

雨天に最高の海浜と磯歩き。古代チャモロ人が住んでいた未公開の部落跡、感動を覚える巨大な池ロストポンド、そしてサンゴ棚のこちら側にあるシャークスコーブ。真っ白なダイヤモンドサンドの上を歩き続ける時、グアムの海浜の本当の魅力を感じるだろう。タモン湾とは景観の違う海辺を探索するのも一興のお勧め。

「マロロの滝」 Malojlojo Falls

グアム南東部イナラハン村に横たわる溪谷と川。マロロの滝はグアムでも有名な優しさと美しさを合わせ持った滝で、高さ約7メートル、幅約10メートル程の滝からおびたらしい量の水が滝壺に落ちている。高さのある滝つぼジャンプは度胸試しにいいかも知れない。

「パガット・ケーブ」 Pagat Cave

現在人気 No.1 のパワースポットであるパガットケーブ、その見どころは真水の洞窟だけではありません。青く光る太平洋は写真を撮るには絶景のスポット、また太古の時代に住んでいた「チャモロ人」の村跡を歩けば彼らの興味深い文化や生活が体感できます。※このコースをご希望の場合はパガットケーブコースプランをお選びください。

「フォンテリバーとフォンテダムロングコース」 Fonte River & Dam Long

初心者向けコース。ジャングル、川、古いダム、山登り、そして滝つぼジャンプと色々なトレッキング要素が盛りだくさんに組み込まれたコース。親子3世代、グアムトレッキング初めて向きのイージーコース。ロングコースはさらに川下りを続けてアングルの異なる滝を楽しむコース。

「フィンタサ&ラオラオ・フォールズ」 Fintasa & Laolao Falls

グアム南部。映画のシーンに出てくる様な真っ赤な砂漠がずっと続く珍しい、そしてエキサイティングな風景が魅力。丘の上に駆け上って景観を楽しんだ後には冷たい水が流れるフィンタサ滝で身体を冷やす。下流では川面にできた大小様々な神秘的な床穴が空いているラオラオ滝に出る。大自然がもたらす魅力的な景観は必見だ。

「フムヨンマングロウ山」 Mt.Jumullong Manglo

「風の吹く山」という意味を持つグアムで2番目に標高の高いフムヨンマングロウ山を目指す。頂上にはイースター（復活祭）の際にカトリック教徒が運んだ十字架が乱立しこの山のシンボルとなっている。山頂からは、南部の山脈、彼方には横井庄一さんが隠れていた洞窟のあるフィナ湖まで眺望できる。

「ラサファリバー&ファロック」 La Sa Fua River & Fouha Rock

グアム最南部のウマタック村にある火山口を降りていくところから始まる。急斜面をくだってラサファ川へ入り、滝つぼで身体を冷やしながら川を下り海へ出る。太平洋とフィリピン海の交差する大海原の眺望は圧巻だ。海岸を巡ると大きな古代溶岩の遺跡がある。「男根の岩=ファロック」は古代チャモロ人が長寿と子沢山のシンボルとして大切にしてきた伝説の遺跡なのだ。